

①母子の健康保持の支援

32	母子健康手帳の交付	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
妊娠、出産及び育児に関する一貫した健康管理を支援するため、専門職である助産師、保健師が子育て世代包括支援センターなどにおいて、必要な情報提供や助言を行いながら母子健康手帳を交付します。今後も、子育て世代包括支援センターなどにおいて母子健康手帳を交付します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	医師から妊娠の診断を受け、妊娠届出をした方に、子育て世代包括支援センター、春日部市保健センター、庄和総合支所、武里出張所にて母子健康手帳を交付します。併せて、妊婦健康診査助成券を交付し、必要な情報提供を行います。		
実施内容	医師から妊娠の診断を受け、妊娠届出をした方に、子育て世代包括支援センター、春日部市保健センター、庄和総合支所、武里出張所にて母子健康手帳を交付しました。併せて、妊婦健康診査助成券を交付し、必要な情報提供を行いました。新規交付数：1,311冊（特別交付4冊、追加交付13冊含む）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	938 千円	決算額 717,530 円
33	妊婦健康診査	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
妊婦健康診査は、妊婦の健康の保持増進を図り、安心・安全な妊娠・出産を迎えられるよう、実施するものです。母子健康手帳交付時に妊婦健康診査等の助成券を交付します。今後も、妊婦健康診査に係る自己負担金の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、受診率の向上に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
第1回目の受診率（1回目の受診者数／新規母子健康手帳の交付数）		95.7%	97.0%
目標値の根拠		過去3年間で最も高い受診率（96.4%）を参考に97.0%を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
96.2%	96.50%	100.30%	A
実施予定内容	- 母子手帳交付時に妊婦健康診査助成券を交付します。 - 内容：妊婦健康診査14回（1回のうちHBs抗原検査、HCV抗体検査、風疹抗体検査）、HIV抗体検査、子宮頸がん検査、HTLV-1抗体検査、性器クラミジア検査		
実施内容	母子手帳交付時に妊婦健康診査助成券を交付しました。妊娠届出数：1291件（分娩後交付は除く）妊婦健康診査14回15248件（うち1回目：1246件、HBs抗原検査1244件HCV抗体検査1245件、風疹抗体検査1246件）、HIV抗体検査1240件、子宮頸がん検査1215件、HTLV-1抗体検査1244件、性器クラミジア検査1266件		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	127,216 千円	決算額 116,421,110 円

①母子の健康保持の支援

34	妊婦歯科健康診査	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
妊婦歯科健康診査は、妊婦の歯周疾患の早期発見と口腔衛生に関する正しい知識の普及により、妊婦及び胎児の健康増進を図ることを目的に行うものです。 今後も、妊婦歯科健康診査を実施し、妊娠期から出産後の母子の口腔衛生に関する健康意識を高めま			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
受診率（妊婦歯科健康診査受診者数／母子健康手帳の交付数）		20.4%	24.5%
目標値の根拠		過去3年間で最も高い受診率（23.3%）を参考に24.5%を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
24.5%	20.2%	81%	A
実施予定内容	- 母子手帳交付時に妊婦歯科健康診査の必要性を説明し、受診券を交付します。 - 市内44医療機関へ委託し、個別に実施します。 - 妊婦健診実施医療機関へポスターの掲示を依頼予定です。		
実施内容	- 母子手帳交付時に妊婦歯科健康診査の必要性を説明し、受診券を交付しました。 - 市内44医療機関へ委託し、個別に実施しました。 - 妊婦健診実施医療機関へポスターの掲示を依頼しました。		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	1,642 千円	決算額 949,748 円
35	予防接種	担当課	健康課
事業概要及び今後の方向性			
予防接種は、予防接種法などに基づき、感染症の予防に有効な予防接種（B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、不活化ポリオ、BCG、麻しん風しん混合、水痘、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん）を実施医療機関での個別接種として実施するものです。 予防接種の種類が増え内容が複雑化しているため、実施医療機関との連携を強化し、適切な接種勧奨に努めます。また、予防接種の間違い防止、健康被害に対する適切な対応に力を入れ、被接種者が必要な予防接種を安全・適切に受けられるよう、接種履歴データの活用と相談体制の充実を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
接種率		94.2%	95.0%
目標値の根拠		子どもの健康を守り感染症の流行を減少させるため、国で定めた接種率を目標としています。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
95.0%	97.4%	102.5%	A
実施予定内容	令和2年10月からロタワクチンが定期接種となり内容がより複雑化するため、分かりやすい接種勧奨に努めるとともに相談体制の充実を図り、安全に予防接種を実施します。		
実施内容	- 適切な時期に個別の接種勧奨を実施するとともに、関係機関と連携し、相談体制の充実を図りました。接種者数：37,069人（延べ人数） - 引き続き、予防接種ナビの周知・内容の拡充・利用促進に努めました。登録会員数：9,504人（3月末時点）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	435,328 千円	決算額 386,296,318 円

①母子の健康保持の支援

36	乳幼児健康相談	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
乳幼児健康相談は、乳幼児が心身ともに健康に育つことを目的として、身体計測、育児相談、栄養相談、言語・心理及び運動の発達相談を実施するものです。 今後も、乳幼児健康相談を実施し、保護者の育児不安の解消に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	健康診査やかすかべびーず訪問等による周知、対象者への案内を実施を行い、保護者の不安解消、乳幼児への適切な対応を行います。春日部市保健センター、庄和保健センターにて実施します。		
実施内容	健康診査やかすかべびーず訪問等による周知、対象者への案内を実施を行い、保護者の不安解消、乳幼児への適切な対応を行いました。春日部保健センター、庄和保健センターにて実施しました。 ・実施回数：35回 ・申込者数：439人 ・受相者数：362人 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間があり、実施回数が減少しました。)		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	1,494 千円	決算額 1,223,470 円
37	4か月児健康診査	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
4か月児健康診査は、4か月から5か月未満の乳児を対象に発育発達の遅れの早期発見及び健康の保持増進を目的とし、市内の医療機関において実施するものです。 今後も、4か月児健康診査を実施するとともに、かすかべびーず訪問において4か月児健康診査の必要性を説明しながら受診勧奨を行い受診率の向上に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
受診率（受診児数／対象児数）		96.7%	98.0%
目標値の根拠		過去3年間で最も高い受診率（97.5%）を参考に98.0%を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
96.0%	96.9%	100.9%	A
実施予定内容	対象：4か月から5か月未満児 内容：発育・栄養状態、神経・運動機能の発達検査 周知：4か月児健康診査票をかすかべびーず訪問にて、母子保健推進員、保健師が配布します。 方法：市内の23医療機関に委託し、実施します。		
実施内容	対象：4か月から5か月未満児（新型コロナウイルスのための延長措置にて3/31まで対象を8か月未満児まで拡大） 内容：発育・栄養状態、神経・運動機能の発達検査 周知：4か月児健康診査票をかすかべびーず訪問にて、母子保健推進員、保健師が配布しました。 方法：市内の23医療機関に委託し、実施しました。 該当児数：1,309人、受診児数：1,269人		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	9,368 千円	決算額 7,225,026 円

①母子の健康保持の支援

38	10か月児健康診査	担当課	こども相談課		
事業概要及び今後の方向性					
10か月児健康診査は、9か月から1歳未満の乳児を対象に、運動機能の発達や発育の遅れなどの早期発見及び健康の保持増進を目的として、実施するものです。 今後も、10か月児健康診査を実施するとともに、未受診者に対して保健師が家庭訪問などにより受診勧奨を行い、受診率の向上に努めます。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
受診率（受診児数／対象児数）		97.1%	98.0%		
目標値の根拠		過去3年間で最も高い受診率（97.7%）を参考に98.0%を目標とします。			
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価		
95.7%	92.6%	96.8%	A		
実施予定内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施します。 対象：9か月から1歳未満 内容：問診、身体計測、診察(内科)、育児相談、集団栄養指導、栄養相談 周知方法：コミュニケーションカレンダー、個別通知				
実施内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施しました。 対象：9か月から1歳未満(新型コロナウイルスのための延長措置にて3/31まで対象を1歳4か月未満児に拡大) 内容：問診、身体計測、診察(内科)、育児相談、集団栄養指導、栄養相談 周知方法：コミュニケーションカレンダー、個別通知 該当児数：1440人、受診児数：1333人				
予算/決算	令和2年度				
	予算額	5,543	千円	決算額	5,654,573

39	1歳6か月児健康診査	担当課	こども相談課		
事業概要及び今後の方向性					
1歳6か月児健康診査は、1歳6か月から2歳未満の乳児を対象に、運動機能の発達や発育の遅れなどの早期発見及び健康の保持増進を目的とし、実施するものです。 今後も、1歳6か月児健康診査を実施するとともに、未受診者に対して母子保健推進員や保健師が家庭訪問などにより受診勧奨を行い、受診率の向上に努めます。					
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）		
受診率（受診児数／対象児数）		96.7%	98.0%		
目標値の根拠		過去3年間で最も高い受診率（97.6%）を参考に98.0%を目標とします。			
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価		
97.0%	94.1%	97.0%	A		
実施予定内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施します。 対象：1歳6か月児から2歳児未満 内容：問診、身体測定、診察（内科・歯科）、育児相談、栄養相談、心理相談、ブラッシング指導 周知方法：個別通知、コミュニケーションカレンダー				
実施内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施しました。 対象：1歳6か月児から2歳児未満（新型コロナウイルスのための延長措置にて3/31まで対象を2歳4か月未満児まで拡大） 内容：問診、身体測定、診察（内科・歯科）、育児相談、栄養相談、心理相談、ブラッシング指導 周知方法：個別通知、コミュニケーションカレンダー 対象児数：1498人、受診児数：1409人				
予算/決算	令和2年度				
	予算額	9,585	千円	決算額	9,755,285

①母子の健康保持の支援

40	1歳6か月児健康診査歯科指導	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
1歳6か月児健康診査歯科指導は、1歳6か月児健康診査時に、歯の健康についての講話を行い、むし歯のある幼児の保護者に対して、ブラッシング指導及び保健指導を実施するものです。 今後も、引き続きブラッシング指導及び保健指導を実施します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施します。 対象：1歳6か月児から2歳児未満 内容：歯科衛生士によるブラッシング指導		
実施内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施。再開後は回数を増やし、土曜日も実施しました。 対象：1歳6か月児から2歳児未満（新型コロナウイルスのための延長措置にて3/31まで対象を2歳4か月未満児まで拡大）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	250 千円	決算額 270,270 円
41	（親子教室）1歳6か月児健康診査2次指導	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
1歳6か月児健康診査後、言葉の遅れもしくは社会情緒的発達面での遅れなどが疑われる幼児やその保護者に対し、適切な支援により発達を促すとともに、保護者同士の交流の場を提供するものです。 今後も、引き続き発達面での遅れなどが疑われる幼児やその保護者に対し、適切な支援を行います。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	年21回 春日部市保健センターで実施します。 対象：全体的な発達の遅れなどが疑われる、おおむね1歳6か月以上の幼児とその保護者 内容：個別の相談及び指導、遊びを通してのグループ指導		
実施内容	年17回 春日部市保健センターで実施 対象者：31名 個別の相談及び指導、遊びを通してのグループ指導 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間があり、実施回数が減少しました。）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	1,814 千円	決算額 1,203,144 円

①母子の健康保持の支援

42	3歳5か月児健康診査	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
3歳5か月から4歳未満の幼児を対象に、発育及び精神発達の遅れや弱視、難聴などの早期発見及び健康の保持増進を目的として、実施するものです。 今後も、3歳5か月児健康診査を実施するとともに、未受診者に対して母子保健推進員や保健師が家庭訪問などにより受診勧奨を行い、受診率の向上に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
受診率（受診児数／対象児数）		93.6%	96.0%
目標値の根拠		過去3年間で最も高い受診率（95.0%）を参考に96.0%を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
93.6%	91.5%	97.8%	A
実施予定内容	春日部市保健センター・庄和保健センターで集団にて実施します。 対象：3歳から4歳未満 内容：問診、尿検査、眼・耳に関するアンケート、身体計測、診察（内科・歯科）、育児相談、栄養相談、心理相談、ブラッシング指導		
実施内容	春日部市保健センター・庄和保健センターで集団にて実施しました。 対象：3歳から4歳未満（新型コロナウイルスのための延長措置にて3/31まで対象を4歳4か月未満児まで拡大） 内容：問診、尿検査、眼・耳に関するアンケート、身体計測、診察（内科・歯科）、育児相談、栄養相談、心理相談、ブラッシング指導 対象児数：1619人、受診児数：1482人		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	9,922 千円	決算額 10,236,323 円
43	3歳5か月児健康診査歯科指導	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
3歳5か月児健康診査歯科指導は、3歳5か月児健康診査時に、歯の健康についての講話を行い、むし歯のある幼児の保護者に対して、ブラッシング指導及び保健指導を実施するものです。 今後も、引き続きブラッシング指導及び保健指導を実施します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
むし歯のない3歳児の割合（むし歯のない3歳児数／受診児数）		84.4%	86.0%
目標値の根拠		過去3年間で最も高い受診率（84.4%）を参考に86.0%を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
86.0%	86.5%	100.4%	A
実施予定内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施します。 対象：3歳から4歳児未満 内容：歯科衛生士によるブラッシング指導		
実施内容	春日部市保健センター、庄和保健センターで集団にて実施しました。 対象：3歳から4歳児未満（新型コロナウイルスのための延長措置にて3/31まで対象を4歳4か月未満児まで拡大） 内容：歯科衛生士によるブラッシング指導 受診児数：1481人、虫歯のない受診児数：1281人		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	250 千円	決算額 277,200 円

①母子の健康保持の支援

44	(幼児教室) 3歳5か月児健康診査2次指導					担当課	こども相談課	
事業概要及び今後の方向性								
3歳5か月児健康診査後、言葉の遅れもしくは社会情緒的発達面での遅れなどが疑われる幼児やその保護者に対し、適切な支援を行い、発達を促すとともに、保護者同士の交流の場を提供するものです。 今後も、引き続き発達面での遅れなどが疑われる幼児やその保護者に対し、適切な支援を行います。								
指標			現状値(平成30年度)			目標値(令和6年度)		
—			—			—		
目標値の根拠			—					
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率			評価	
—		—		—			—	
実施予定内容	年21回 春日部市保健センターで実施します。 対象：全体的な発達の遅れなどが疑われる、おおむね3歳以上の幼児とその保護者							
実施内容	年15回 春日部市保健センターで実施しました。 対象者：18名 個別の相談及び指導、遊びを通してのグループ指導 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間があり、実施回数が減少しました。)							
予算/決算	令和2年度							
	予算額	1,803	千円	決算額	1,088,863円			

45	ゴミニケーション・健康情報カレンダーによる情報提供					担当課	健康課 こども相談課	
事業概要及び今後の方向性								
子どもの健康に関する情報を提供するため、各世帯に配布しているゴミニケーション・健康情報カレンダーに、乳幼児健康診査や予防接種、市内医療機関一覧などの情報を掲載するものです。 今後も、わかりやすい紙面づくりに取り組むとともに、必要な情報をすべての家庭に提供できるよう努めます。								
指標			現状値(平成30年度)			目標値(令和6年度)		
—			—			—		
目標値の根拠			—					
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率			評価	
—		—		—			—	
実施予定内容	・公共施設等で令和2年度版を配布します。 ・令和3年度版を作成します。							
実施内容	ゴミニケーション・健康情報カレンダーに乳幼児の健診や予防接種などの子どもの健康に関する情報を掲載し、広報かすかべ3月号と同時に各世帯に配布すると共に、市内の21施設で配付しました。また、PDFデータを市公式ホームページに掲載しました。 ※決算額は、健康課分(26,500部)のみ(リサイクル推進課、こども相談課分は含まない)。							
予算/決算	令和2年度							
	予算額	2,464	千円	決算額	2,011,350円			

①母子の健康保持の支援

45	コミュニケーション・健康情報カレンダーによる情報提供					担当課	健康課 こども相談課	
事業概要及び今後の方向性								
子どもの健康に関する情報を提供するため、各世帯に配布しているコミュニケーション・健康情報カレンダーに、乳幼児健康診査や予防接種、市内医療機関一覧などの情報を掲載するものです。 今後も、わかりやすい紙面づくりに取り組むとともに、必要な情報をすべての家庭に提供できるよう努めます。								
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—				—		—		
目標値の根拠				—				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率			評価	
—		—		—			—	
実施予定内容		・公共施設で令和2年度版を配布します。 ・令和3年度版を作成します。						
実施内容		・公共施設で令和2年度版を配布しました。 ・令和3年度版を作成しました。						
予算/決算		令和2年度						
		予算額	545	千円	決算額	417,450円		

46	保健センターの充実					担当課	健康課	
事業概要及び今後の方向性								
保健センターでは、健康づくり支援の事業拠点として、健康増進事業（各種がん検診・健康教育・健康相談など）、母子保健事業（母子健康手帳の交付・乳幼児健康診査・乳幼児健康相談など）、精神保健事業などを実施しています。 今後も、引き続き健康づくり支援を行うため、健康管理体制の強化や健康増進のための事業拠点として、保健センターの整備・充実を図ります。								
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—				—		—		
目標値の根拠				—				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率			評価	
—		—		—			—	
実施予定内容		健康増進事業（各種がん検診・健康教育・健康相談等）、母子保健事業（母子手帳の交付・乳幼児健康診査・相談等）、精神保健事業、その他健康づくり支援事業の実施します。						
実施内容		健康増進事業（各種がん検診・健康教育・健康相談等）、母子保健事業（母子手帳の交付・乳幼児健康診査・相談等）、精神保健事業、その他健康づくり支援事業を実施しました。						
予算/決算		令和2年度						
		予算額	40,217	千円	決算額	38,154,369円		

②健康教育の支援

47	両親学級（ママパパ学級）	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
両親学級（ママパパ学級）は、出産を迎える妊婦及びその夫に対し、妊娠、分娩、栄養、育児、及び歯科についての講義、赤ちゃんのお風呂の入れ方、母乳ケアなどの実技指導を実施するものです。 今後も、妊娠、分娩及び育児についての知識と技術を提供し、必要に応じて健康相談を実施すること、安心して出産・育児が迎えらるよう支援します。また、仲間づくりの場としても活用します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
受講者（ママ）アンケート満足度90点以上の割合		80.7%	87.0%
目標値の根拠		内容を理解していただくことで、安心して出産・育児を迎えられるよう、87.0%を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
83.0%	90.5%	109.0%	A
実施予定内容	春日部市保健センターで実施します。 ・歯科・妊産婦の栄養について ・赤ちゃんのお風呂の入れ方、赤ちゃんを迎える準備、乳房ケア、パパの育児		
実施内容	春日部市保健センターで実施しました。1回目：6回 2回目：6回 ・歯科医師（歯科保健）・管理栄養士（妊産婦の栄養）講話 ・沐浴見学・育児体験、乳房ケアについて、他保健師・助産師講話 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間があり、実施回数が減少しました。また、定員を減らして実施しました。）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	469 千円	決算額 315,341 円
48	孫育て教室	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
孫育て教室は、孫を迎える祖父母、または、生後6か月ごろまでの乳児の保護者を支援しようとする者を対象に、育児について、離乳食・おやつについての講話、沐浴体験を実施するものです。 今後も、育児中の保護者の理解者、支援者となり、保護者とともに育児が行えるよう、また、地域の子育て支援活動を推進するために、育児情報を提供します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
受講者数		60人	65人
目標値の根拠		毎年度1人程度の増加を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
62人	24人	38.70%	B
実施予定内容	・年3回 春日部保健センターで実施します。 ・保健師講話（育児について） ・管理栄養士講話（離乳食、おやつについて） ・沐浴体験		
実施内容	春日部市保健センターで2回実施しました。 ・保健師講話（育児について）・管理栄養士講話（離乳食、おやつについて）・沐浴見学 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間があり、実施回数が減少しました。また、定員を減らして実施しました。） （新型コロナウイルス感染拡大防止のため、試食の提供を中止しました。）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	14 千円	決算額 0 円

②健康教育の支援

49	乳幼児応急手当講習会	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
乳幼児の事故防止と応急手当ができるよう、乳幼児に対する心肺蘇生法などの講習を実施するものです。 今後も、引き続き乳幼児の事故防止を図ることができるよう、乳幼児応急手当講習会を開催します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
受講者数		122人	140人
目標値の根拠		対象者の見直しや募集方法を検討し、毎年度3人程度の増加を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
125人	48人	38.4%	B
実施予定内容	・年8回 春日部市保健センターで実施します。 ・家庭内で起こりやすい不慮の事故について、乳幼児の心肺蘇生法、気道異物除去法について講義・実技を行います。		
実施内容	家庭内で起こりやすい不慮の事故について、乳幼児の心肺蘇生法、気道異物除去法について講義・実技を行いました。会場：春日部市保健センター 実施回数：5回 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間があり、実施回数が減少しました。また、定員を減らして実施しました。）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	32 千円	決算額 21,280 円

③訪問指導による育児支援

50	かすかべびーず訪問(乳児家庭全戸訪問事業)(地域子ども・子育て支援事業)				担当課	こども相談課	
事業概要及び今後の方向性							
かすかべびーず訪問(乳児家庭全戸訪問事業)は、子育て支援のため、母子保健推進員、保健師などが生後2か月頃の赤ちゃんのいる家庭を訪問し、母子の様子を確認しながら、子育てに関する相談や情報提供を行うものです。また、訪問時に4か月児健康診査票などを手渡し、受診勧奨に努めるものです。 今後も、引き続き訪問を実施し、受診勧奨と情報提供を行います。							
指標				現状値(平成30年度)		目標値(令和6年度)	
訪問実施率(訪問時面接した数/対象児数)				93.6%		95.0%	
目標値の根拠				過去3年間で最も高い訪問実施率(93.6%)を参考に95.0%を目標とします。			
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価	
90.0%		92.0%		102.2%		A	
実施予定内容	生後2か月頃の赤ちゃんのいる家庭を訪問し、母子の様子を確認しながら、子育てに関する相談や子育て支援の情報提供を行います。						
実施内容	生後2か月頃の赤ちゃんのいる家庭を訪問し、母子の様子を確認しながら、子育てに関する相談や子育て支援の情報提供を行いました。 対象者数:552人、実績:508人						
予算/決算	令和2年度						
	予算額	2,685	千円	決算額	1,805,480	円	

51	妊婦産婦訪問				担当課	こども相談課	
事業概要及び今後の方向性							
妊婦産婦訪問は、出産や育児に不安を抱える妊婦や産婦に対し、疾病予防や異常の早期発見など、適切な対処の方法について、保健師・助産師などが訪問し指導を行うものです。 今後も、引き続き適切な訪問指導を実施します。							
指標				現状値(平成30年度)		目標値(令和6年度)	
訪問指導を希望する妊産婦への訪問実施率				97.7%		100.0%	
目標値の根拠				妊婦産婦の全家庭への訪問を目指し、100%を目標とします。			
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価	
100.0%		93.0%		93%		A	
実施予定内容	出生連絡票又は電話、出生届が提出された家庭へ助産師又は保健師が訪問する。 実施方法:埼玉県助産師会春日部地区に委託・地区担当保健師による訪問						
実施内容	出生連絡票又は電話、出生届が提出された家庭へ助産師又は保健師が訪問しました。 実施方法:埼玉県助産師会春日部地区に委託・地区担当保健師による訪問 訪問件数:1,141件						
予算/決算	令和2年度						
	予算額	4,125	千円	決算額	3,137,750	円	

③訪問指導による育児支援

52	養育支援訪問事業（地域子ども・子育て支援事業）					担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性							
養育支援訪問事業は、保護者の養育を支援することが特に必要と認められる家庭を対象に、保健師、助産師、児童指導員等の専門職が訪問し、相談、支援を行うものです。 今後も、対象家庭の訪問を実施します。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		こども政策課からの養育医療給付申請者についての情報提供や出生連絡票のはがき、医療機関からの養育支援連絡票により対象者を把握し保健師または助産師が訪問を行います。					
実施内容		こども政策課からの養育医療給付申請者についての情報提供や、医療機関からの養育支援連絡票により対象者を把握し保健師または助産師が訪問を行いました。 訪問件数：63件					
予算/決算		令和2年度					
		予算額	—	千円	決算額	—	円

53	新生児訪問（乳児家庭全戸訪問事業）（地域子ども・子育て支援事業）					担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性							
新生児訪問は、新生児のいる家庭に保健師、助産師などの専門職が訪問を行い、保護者の精神的な負担の軽減を図るとともに、新生児の健康状態を把握し必要な助言を行うものです。 今後も、引き続き新生児の健全な発育と母親への育児支援を目的として訪問指導を行います。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
新生児への訪問実施率			97.8%		100.0%		
目標値の根拠			新生児期の全家庭への訪問を目指し、100%を目標とします。				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価	
100.0%		93.0%		93.0%		A	
実施予定内容		出生連絡票又は電話、出生届が提出された家庭へ助産師又は保健師が訪問します。 実施方法：埼玉県助産師会春日部地区に委託・地区担当保健師による訪問					
実施内容		出生連絡票又は電話、出生届が提出された家庭へ助産師又は保健師が訪問しました。 実施方法：埼玉県助産師会春日部地区に委託・地区担当保健師による訪問 訪問件数：1,139件					
予算/決算		令和2年度					
		予算額	3,850	千円	決算額	3,132,250	円

④不妊・不育症に関わる経済的支援

54	早期不妊検査費助成事業	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
少子化対策の一環として、不妊検査を受けた夫婦に対し、検査に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。 今後も、引き続き制度の周知を図り、対象夫婦に助成を行います			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	不妊検査を受けた夫婦に対し、検査に要した費用の一部を2万円を上限に助成します。		
実施内容	少子化対策の一環として、不妊検査を受けた夫婦に対し、検査に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。 助成件数：57件		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	1,400 千円	決算額 1,132,000 円
55	不育症検査費助成事業	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
少子化対策の一環として、不育症検査を受けた夫婦に対し、検査に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。 今後も、引き続き制度の周知を図り、対象夫婦に助成を行います。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	不育症検査を受けた夫婦に対し、検査に要した費用の一部を2万円を上限に助成します。		
実施内容	少子化対策の一環として、不育症検査を受けた夫婦に対し、検査に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。 助成件数：6件		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	200 千円	決算額 115,000 円

④不妊・不育症に関わる経済的支援

56	早期不妊治療費助成事業				担当課	こども相談課	
事業概要及び今後の方向性							
少子化対策の一環として、特定不妊治療を受けた夫婦に対し、治療に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。 今後も、引き続き制度の周知を図り、対象夫婦に助成を行います。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
—			—		—		
目標値の根拠			—				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価	
—		—		—		—	
実施予定内容		特定不妊治療を受けた夫婦に対し、治療に要した費用の一部を10万円を上限に助成します。					
実施内容		少子化対策の一環として、特定不妊治療を受けた夫婦に対し、治療に要した費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。 助成件数：20件					
予算/決算		令和2年度					
		予算額	3,000	千円	決算額	1,869,000	円

①食に関する情報提供・学習機会の実施

57	保育所給食	担当課	保育課
事業概要及び今後の方向性			
保育所給食は、子どもたちの発育・発達のための役割や、食事を通じた教育的な役割、保護者支援の役割を持つもので、保育の中で、食への関心を育み、心身ともに健康的な生活ができる力を培うものです。 今後も、地産地消の推進に取り組むほか、収穫体験やクッキング保育、食育教室など食育の充実を図るとともに、広報紙やホームページなどにより、事業の周知に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	公立保育所（公設公営施設7か所）に入所している子どもの健やかな成長のために、その成長に合ったバランスのよい給食の提供を行うとともに、食に関心を持つようなメニューの工夫を図ります。		
実施内容	地場産品や新メニューを取り入れたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために中止となった収穫体験の代わりに絵本献立を取り入れるなどして、食に関心を持ってもらうような工夫を行いました。		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	— 千円	決算額 — 円
58	離乳食教室	担当課	こども相談課
事業概要及び今後の方向性			
離乳食に関する情報の提供と、同じ月齢の乳児をもつ母親の交流の機会を設けることを目的に、講話、試食提供、交流会を実施するものです。 今後も、離乳食に関する正しい情報を提供するとともに、母親同士の交流の機会を設けます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
参加者の満足度（アンケートで「参加してよかった」の回答率）		89.0%	100.0%
目標値の根拠		参加者全員が離乳食の進め方について理解を深め、不安の軽減が図れるように100%を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
90.0%	93.6%	104.0%	A
実施予定内容	対象：【スタート編】おおむね4か月児の母親等育児に携わる人 【ステップアップ編】おおむね7か月児の母親等育児に携わる人 内容：離乳食の進め方についての講話と交流会、事故予防の講話 周知：4か月児健康診査のお知らせに同封し、かすかべびーず訪問にて配布等		
実施内容	対象：【スタート編】おおむね4か月児の母親等育児に携わる人【ステップアップ編】おおむね7か月児の母親等育児に携わる人 内容：離乳食の進め方についての講話と交流会、事故予防の講話 周知：4か月児健康診査のお知らせに同封し、かすかべびーず訪問にて配布等 実施回数：36回 参加人数：338人 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止期間があり、実施回数が減少しました。） （新型コロナウイルス感染拡大防止のため、試食の提供を見本の提供に変更しました。）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	1,056 千円	決算額 425,567 円

①食に関する情報提供・学習機会の実施

59	学校給食	担当課	学務課 指導課
事業概要及び今後の方向性			
市内の全小中学校・義務教育学校において、児童生徒の豊かな心を育む安心・安全でおいしい給食を提供するものです。 今後も、学校栄養職員による「食に関する指導」や地産地消の推進など、食育の充実を図ります。また、児童生徒のアレルギーへの対応のため、教職員を対象とした研修会などを開催します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	- 給食時間等を活用し、学校栄養職員による食に関する指導を行います。 - アレルギー児童・生徒への除去食等を実施します。 - アレルギー対応研修会などを開催します。 - 農産物への理解を深めるために、地産地消の推進に取り組んでまいります。また、学校ファームで育てた野菜を給食に取り入れます。		
実施内容	- 給食時間等を活用し、学校栄養職員による食に関する指導を毎月行いました。 - アレルギー児童・生徒への除去食等の提供を行いました。 6月11月を地場産利用の強化月間と定め、地産地消の利用推進に取り組みました。また、学校ファームで育てた野菜を給食に取り入れました。 - アレルギー対応研修会を1回開催し、研修内容を全校に周知いたしました。		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	—	千円 決算額 — 円

59	学校給食	担当課	学務課 指導課
事業概要及び今後の方向性			
市内の全小中学校・義務教育学校において、児童生徒の豊かな心を育む安心・安全でおいしい給食を提供するものです。 今後も、学校栄養職員による「食に関する指導」や地産地消の推進など、食育の充実を図ります。また、児童生徒のアレルギーへの対応のため、教職員を対象とした研修会などを開催します。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
—		—	—
目標値の根拠		—	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
—	—	—	—
実施予定内容	- 学校給食を核とした地産消費など、食育の充実を図ります。 - 教職員対象の「アレルギー対応エピペン研修会」を市内小・中・義務教育学校にて実施します。		
実施内容	- 市内全校において学校の実態に応じた食育を実施しました。 - 教職員対象の「アレルギー対応エピペン研修会」を実施しました。（令和2年12月実施）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	—	千円 決算額 — 円

①性や性感染症予防および喫煙・薬物乱用防止に関する知識の普及

60	思春期の知識の普及	担当課	健康課
事業概要及び今後の方向性			
思春期の知識の普及として、市内の高校生を対象に思春期の健康管理、性や性感染症予防に関する知識の普及を図るため、リーフレットを配布するものです。 今後も、引き続き啓発に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
配布枚数		955枚	1,000枚
目標値の根拠		実績等から現状値を維持していくことを目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
1,000枚	1560枚（データにて配布1枚あり）	156%	A
実施予定内容	市内高等学校(6校)で実施する献血の際に、思春期の健康管理、たばこやアルコール、性感染症予防に関する知識の普及を図るためのリーフレットを養護教諭をとおして配布。		
実施内容	市内高等学校(6校)で実施する献血の際に、思春期の健康管理、たばこやアルコール、性感染症予防に関する知識の普及を図るためのリーフレットを配布しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、献血が中止となった際は授業等で配布しました。		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	—	千円 決算額（見込額） — 円
61	未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーン	担当課	健康課 社会教育課
事業概要及び今後の方向性			
未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーンは、市内の酒及びたばこ小売組合が、未成年者の健全な育成の一助とするため、駅頭にて「未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーン」を行うものです。実施に際しては、市をはじめ市教育委員会、春日部警察署、春日部税務署などが後援・支援を行うほか、市内の高校生の協力を得て、キャンペーン用チラシ・ティッシュを配布しています。また、成人式の参加者へリーフレットを配布するものです。 今後も、引き続き啓発に努めます。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
配布枚数		10,000枚	10,000枚
目標値の根拠		実績等から現状値を維持していくことを目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
10,000枚	9,650枚	96.50%	A
実施予定内容	・未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーンでのキャンペーン用チラシ・ティッシュ配布 ・成人式の参加者へ喫煙防止に関するリーフレットを配布		
実施内容	・未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーンでキャンペーン用チラシ・ティッシュを配布しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、駅頭での配布は中止とし、各高校の教諭から生徒へ配布しました。 ・成人式の参加者へ喫煙防止に関するリーフレットを配布しました。		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	—	千円 決算額 — 円

①性や性感染症予防および喫煙・薬物乱用防止に関する知識の普及

61	未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーン					担当課	健康課 社会教育課	
事業概要及び今後の方向性								
未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーンは、市内の酒及びたばこ小売組合が、未成年者の健全な育成の一助とするため、駅頭にて「未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーン」を行うものです。実施に際しては、市をはじめ市教育委員会、春日部警察署、春日部税務署などが後援・支援を行うほか、市内の高校生の協力を得て、キャンペーン用チラシ・ティッシュを配布しています。また、成人式の参加者へリーフレットを配布するものです。 今後も、引き続き啓発に努めます。								
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
配布枚数				10,000枚		10,000枚		
目標値の根拠				実績等から現状値を維持していくことを目標とします。				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価		
10,000枚		9,650枚		96.50%		A		
実施予定内容		市内の酒及びたばこ小売組合が主催する「未成年者飲酒・喫煙防止キャンペーン」に、職員を派遣します。						
実施内容		新型コロナウイルス感染拡大の影響により、駅頭キャンペーンは中止しましたが、市内の高等学校に対する啓発物配布や成人式記念品引換者に対するリーフレット配布により、未成年者の飲酒・喫煙防止について必要な啓発が図れました。						
予算/決算		令和2年度						
		予算額		—	千円	決算額		—

62	保健体育・健康教育					担当課	指導課	
事業概要及び今後の方向性								
保健体育・健康教育は、授業や講演会を通して、飲酒、喫煙、薬物乱用の健康被害等や性に関する事柄に関して、児童生徒が正しい知識を身につけていくことを推進するものです。 外部講師を招いた講演会や防止教室等の実施をして、今後も、引き続き子どもの心に響く健康教育となるよう工夫・改善を図ります。								
指標				現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
喫煙、飲酒、薬物乱用等に関する防止教室の実施				37校全校で実施		34校全校で実施		
目標値の根拠				引き続き市内小中学校・義務教育学校34校全校での実施を目標とします。				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価		
34校		34校		100%		A		
実施予定内容		・飲酒、喫煙、薬物乱用の健康被害等や性に関する事柄について、保健学習や外部講師を招いた講演会等を実施します。 ・新型コロナウイルス感染症の予防に関する保健指導を発達段階に応じて行います。						
実施内容		・性に関する授業(保健体育)として、小・義務教育学校前期課程では「体の発育と健康」を、中・義務教育学校後期課程では「心身の発達と心の健康」を実施しました。 ・「特別の教科 道徳」において、自他の生命の尊さに関する授業の実施しました。 ・外部講師を招き、命の授業を実施した学校もあります。						
予算/決算		令和2年度						
		予算額		—	千円	決算額		—

①小児医療の確保・充実

63	春日部市小児救急夜間診療所の運営	担当課	健康課
事業概要及び今後の方向性			
平成28年7月1日の春日部市立医療センターの開所に際し、旧春日部市立病院の一部門であった小児救急夜間診療部を独立させ、春日部市小児救急夜間診療所を開設しました。 当診療所では中学校・義務教育学校卒業前までの救急患者を対象に、かかりつけ医療機関が終了した後に容態が急変し翌日までに緊急な治療が必要な場合に、一次救急医療として内科の診療を実施するものです。今後も、小児一次救急医療体制の充実を図ります。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
診療所において「とても良い」と評価する利用		67.1%	71.2%
目標値の根拠		70%以上の利用者に、とても良いとの評価が得られる診療体制を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
70.0%	77.40%	110.5%	A
実施予定内容	・広報紙やホームページへの掲載やリーフレットの配布することにより、安心して子育てができる環境を整えます。 ・患者へのアンケートを実施します。		
実施内容	中学校卒業までの救急患者を対象に、かかりつけ医療機関が終了した後に容態が急変し翌日までに緊急な治療が必要な場合に、一次救急医療として内科の診療を実施しました。広報紙やホームページへの掲載、リーフレットの配布により事業内容を広くPRしました。		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	48,689 千円	決算額 44,157,425 円
64	小児救急医療支援事業	担当課	健康課
事業概要及び今後の方向性			
小児救急医療支援事業は、緊急入院・手術の必要な小児の救急患者を対象に、埼玉県東部南地区の6市1町（春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町）で実施している病院群輪番制において二次救急医療として診療を行うものです。 今後も、現在の体制を維持するとともに、新たな参加を促すため、医療機関への働きかけを行います。			
指標		現状値（平成30年度）	目標値（令和6年度）
小児救急医療支援事業への市内の参加病院		1病院	1病院
目標値の根拠		新たな参加を促しつつ、現状維持を目標とします。	
令和2年度目標値	令和2年度実績値	令和2年度進捗率	評価
1病院	1病院	100%	A
実施予定内容	・第二次救急医療体制（二次体制）として、6市1町の東部南地区救急医療圏において、輪番制で小児救急医療支援事業（二次救急）を実施します。（実施日数365日間）		
実施内容	第二次救急医療体制（二次体制）として、6市1町の東部南地区救急医療圏において、輪番制で小児救急医療支援事業（二次救急）を実施しました。（実施日数365日間）		
予算/決算	令和2年度		
	予算額	1,519 千円	決算額 1,518,570 円

①小児医療の確保・充実

65	在宅当番医制運営事業				担当課	健康課	
事業概要及び今後の方向性							
在宅当番医制運営事業は、救急患者を対象に、日曜日・祝休日及び年末年始における急な発熱などの病気やけがの診療を、初期救急医療として市内の医療機関が交代で実施するものです。 今後も、日曜日・祝休日及び年末年始に小児科を受診することができる体制を維持します。							
指標			現状値（平成30年度）		目標値（令和6年度）		
在宅当番医制運営事業で小児を診療する医療機関の数（1日あたり）			1 医療機関		1 医療機関		
目標値の根拠			1医療機関の小児科が当番医として診療していますので、維持することを目標とします。				
令和2年度目標値		令和2年度実績値		令和2年度進捗率		評価	
1医療機関		1医療機関		100%		A	
実施予定内容		広報紙やホームページ等により事業内容を広くPRすることにより、市民が安心して暮らせるような医療体制を維持します。					
実施内容		休日昼間における急な発熱などの病気やけがの診療を、初期救急医療として市内の医療機関が交代で実施しました。また、広報紙やホームページ等により事業内容を広くPRし、市民に周知を図りました。					
予算/決算		令和2年度					
		予算額	12,319	千円	決算額	10,926,300円	